

団体名		社会福祉法人 武蔵野市民社会福祉協議会								
① 事業部	指標名	地域社協の育成に関する研修回数			目標値	市民社協職員 4回 地域社協運営委員 3回	実績値	市民社協職員 6回 地域社協運営委員 4回		
	過去の実績	平成25年度	平成26年度	平成27年度	達成率	100.0%	達成状況	未実施・未達成 (達成)		
	(単位: 回)	職員6・地域4	職員8・地域4	職員5・地域4						
	取組内容	※28年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 1. 職員 (1)東京都社会福祉協議会主催 ①「区市町村社会福祉協議会新任職員研修」(5名)、②改正介護保険制度関連学習会「改正介護保険制度により地域づくりをいかに進めていくか」(2名)、③区市町村社協「地域福祉コーディネーター養成研修」<基礎編>(1名)、<実践編>(2名)、(2)東京都主催 ①「若者の自立等支援に係る区市町村職員向け研修」(1名)、②平成28年度東京ホームタウンプロジェクト「地域コーディネート力!向上セミナー(場づくり基礎編)」への参加 2. 地域社協運営委員 (1)地域社協会計研修、(2)講演会「ちょっと困った!あなたならどうする?—お隣のまちから学ぶ—」、(3)地域社協運営委員情報交換会「お隣の地域に学ぶ—年に1度の情報交換会—」、(4)地域福祉ファシリテーター養成講座 ※(2)・(3)は地域社協から有志の実行委員を募り8回の実行委員会を開催。								
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・新規採用職員に対し、小地域福祉活動の重要性を認識してもらうために、新任研修へ参加。また、現任の地域担当職員を地域福祉コーディネーター養成研修に参加させることで地域担当職員のスキルアップを図ることができた。地域福祉コーディネーター養成講座未受講の地域担当職員は、今後受講させていく予定。 ・地域社協運営委員により構成している研修実行委員会では、人材発掘をテーマとした、講演会及び情報交換会を実施し、講演会と情報交換会とを連動させることで運営委員の研修効果を高めることを図った。講演会に参加した市民がその後の情報交換会にも参加し、地域社協運営委員との意見交換を行うこともできた。									
二次評価	目標達成を評価する。引き続き、必要な知識・スキルと身に着けるため、地域福祉コーディネーター養成研修や講演会、情報交換会等の継続的な取組みに期待する。									
② 財務部	指標名	会費収入			目標値	4,650,000円		実績値	3,551,000円	
	過去の実績	平成25年度	平成26年度	平成27年度	達成率	76.4%	達成状況	未実施 (未達成) 達成		
	(単位: 千円)	4,044	3,890	3,760						
	取組内容	※28年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 1. ①会員増強月間(7月)に七夕の集い(7/3)を開催し会員の増強PRを行った。②地域社協の総会、運営委員会、手話講習会等の各種事業・VCMが行う講座などで入会の誘いを行った。③毎月発行の「市民社協だより」「ふれあい広報紙」やホームページを通じて会員勧誘を行った。 2. むさしのFMにおける時報CM放送(午後1時)を実施しPRを行った。 3. 災害時の情報発信を主目的にFacebookを27年度末に開設。通常時は、市民社協事業の発信を行うなど、若年層などSNS利用者へのPRを展開した。 4. 「寄付金収入」に関しては、会費収入と一体的に検討する必要があると考え、寄付促進の一助とすべく平成27年度中に税額控除対象法人としての証明を受け、小口寄付者にも減税効果が大きくなるようにしている。 5. 会員増強に向けた職員による検討を行い、報告書をまとめた。								
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・28年度は七夕のつどいが亜細亜大学での実施となったため、新規入会者数が減少してしまった ・市民社協を支える会員の年齢層が非常に高いため退会者が多く、会員数は前年比149件減であった。 ・会費の納入が免除となっている活動会員(ボランティアセンターへの登録会員)は個人(前年比64名増)団体(4団体増)登録ともに増加傾向にある。 ・28年度に職員検討の内容をまとめた報告書の内容に基づき、会員増強等に向けた取り組みを実施していく。									
二次評価	会員確保のため、企業、大学等に向けた活動PRを行うなど対象を明確にした広報戦略による団体の認知拡大を図り、新規会員の獲得に努めていただきたい。									
③ 管理部	指標名	職員勤務評定制度			目標値	制度の充実		実績値	5段階評価にあたり、面接において健康状態の把握、担当業務の課題や改善点、業務負担等を確認し職員のモチベーション向上を図った。	
	過去の実績	平成25年度	平成26年度	平成27年度	達成率	100.0%	達成状況	未実施・未達成 (達成)		
	(単位:)	人事評価シート見直し	継続実施	制度の充実						
	取組内容	※28年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 嘱託職員、主事、主任、係長に区分された人事評価シートにより、各区分ごとに求められる能力評価を5段階で評価した。								
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 職員各自の「職員の業務量及び業務に関する意見・希望調査書」に基づき正規・嘱託の全職員に対し、面接を実施した。面接にあたっては、健康状態の把握と事業見直しに反映できるよう課題や改善点、業務負担等を確認した。									
二次評価	今後も能力評価を継続し、職員のモチベーションや能力の向上につながるよう、運用していただきたい。									